

福岡県
志免町議会



しめ
議会
だより

令和5年
(2023)
11月1日発行

No.106

稲刈体験



3月定例会

6月定例会

令和4年度 一般会計決算 …… P2~4

9月
定例会

12月定例会

委員会レポート …… P8~9

ズバリ町政を問う！ …… P10~20



9月定例会

9月定例会は、9月1日から15日まで15日間の会期で開かれました。
議案21件が上程され議案21件が可決。
人事案件7件に同意しました。
一般質問は9月4日、5日、6日の3日間で10人が行いました。
また、7月26日に臨議会が行われました。

令和4年度 一般会計決算



令和3年度決算を超える大規模決算額
一般会計 **211億9,106万円** 認定

決算特別委員会

委員長 藤瀬議員 副委員長 牟田口議員

町の決算を家計に例えてみました!



町の一般会計総額を4,000で割ったものになります。

収入 (歳入)		しめっちゃ家の家計簿		支出 (歳出)	
収入項目	令和4年度	令和3年度	支出項目	令和4年度	令和3年度
基本給与 (町税)	148万円 ↑	141万円	食費 (人件費)	53万円 ←	53万円
パート収入 (分担金・負担金など)	16万円 ←	16万円	医療費 (扶助費)	115万円 ↓	135万円
貯金の引き出し (繰入金)	104万円 ↑	10万円	水道光熱費、日常品の購入 (物件費)	65万円 ↓	78万円
昨年からの繰越 (繰越金)	33万円 ↑	24万円	子どもの学費・仕送り (補助費、繰出金)	100万円 ↑	85万円
親からの仕送り (地方交付税)	90万円 ↓	96万円	家の増改築 (普通建設費、災害復旧費)	21万円 ↓	25万円
親からの特別な仕送り (国・県支出金)	126万円 ↓	148万円	家電、車の修理 (維持補修費)	3万円 ←	3万円
銀行からの借り入れ (町債)	8万円 ↓	15万円	会社への出資 (投資、出資、貸付金)	1万円 ←	1万円
友人からのご祝儀 (寄付金)	5万円 ↓	20万円	ローン返済 (公債費)	29万円 ←	29万円
			貯金など (積立金)	112万円 ↑	28万円
合計 (総額211億9,106万円)	530万円	470万円	合計 (総額199億8,377万円)	499万円	437万円

令和4年度も、コロナ禍等から住民の生命と生活を守るための事業が引き続き実施された年となりました。さて、令和4年度決算は、一般会計歳入211億9,106万円で、歳出199億8,377万円となり、実質収支額は、11億8,976万円の黒字です。

町税の決算額は59億180万円で前年度と比べると2億5,559万円増えています。

町税の収納率は97%で前年度を0.35ポイント上回っています。

国民健康保険税の収納率は71.36%となっており、前年度を2.45ポイント上回っていますが依然として低い収納率であり憂慮すべき状況です。

町の重要な自主財源であり、また、税負担の公平性を確保するためにも、収納率の向上に町一体で努力すると共に、経常経費の抑制や新たな財源を確保して、財政基盤の確立と安定した財政運営に取り組むことが必要です。

みなさんの税金は どのように使われたのか？

歳入

経営企画課 ふるさと納税危機的状況の原因は

議員 ふるさと納税が減った原因は。

答弁 一番人気のあった返礼品の品不足、種類の制限がある。様々な業種、また新たな返礼品の開発を行いながら寄付の回復に向けて努めていく。

議員 町外に寄付している方が増えている。対策を。

答弁 寄付を止めるのは難しい。今後、返礼品の基準も厳しくなるので、改善に向けて頑張っていく。

歳出

まちの魅力推進課 しめpayの利用状況は

議員 しめPay利用可能店舗は100%利用されたのか。

答弁 利用可能店舗199店舗ほとんどの店舗で利用されている。



まちの魅力推進課 花火の打上げ場所を増やしては

議員 花火は町民センターやシーメイトグラウンドではできないのか。

答弁 現在は、志免町商工会青年部が吉原の田んぼで行っている。町民センターやシーメイトは民家も近く、風で火の粉が民家にかかる恐れがある。

昨年「しめメール花火」



まちの魅力推進課 広報紙のポスティングについて

議員 団地だけでも、障がい者優先調達法に則って障がい者施設に任せられないか。

答弁 業者の単価も上がってくると思われる。お話をさせていただきたい。

福祉課 期待が大きいシルバー人材センターの人数は

議員 シルバー人材センター、登録人数は増えているのか。

答弁 会員数、令和4年度3月末251名で微増。

福祉課 タクシーがつかまりにくいのではないかと

議員 障害者タクシー利用補助事業、実績が予算より少なかったが、タクシーがつかまりにくい。優先的に乗れるようなものはあるのか。

答弁 福岡市タクシー協会と契約している。また、個別に個人タクシーと契約している。利用者があるから契約したいというタクシー業者もある。

委員会審査資料 完全ペーパーレス化へ

資料のペーパーレス化は令和5年6月定例会から試行(紙資料と併用)を行い、今回9月定例会から完全実施となった。



モニターやスクリーンに、担当課が作成した資料を映して審査を行った



福祉課 シーメイトエントランスホールも活用を

議員 以前はシーメイトエントランスホールで無料イベントをしていたが、今は実施していない。無料のイベントを楽しみにしている方もある。

答弁 イベントを中止した理由は障がい児の方の刺激になるため等の理由で中止している。社会福祉協議会のやさしさの集いなどでは、エントランスホールを利用している。使用目的に合ったイベントをしてくれる団体があれば相談に応じる。



過去の無料イベント

生活安全課 消防団員を増やすには

議員 消防団の40%が役場職員。役場職員に負担をかけるのではなく、住民の方にも入ってもらうように考えているか。

答弁 募集するには周知が大事。ホームページ等で周知したい。



消防団は地域防災の中心

学校教育課 学校給食は物価高騰等で影響はないか

議員 給食運営事業、物価高騰等で業者が業務を止めてしまったことが全国的に話題になっているが。

答弁 志免町は調理委託のみなので、物価高騰の影響はない。



中学校の給食

住民課 マイナンバーカードの現状は

議員 社会保障番号制度カード交付事務、マイナンバーカードを取得した方が返還する事例があるが、志免町はどうか。

答弁 返還したいという方は、数名いる状況。

上下水道課 志免町の水道代は高いのか

議員 志免町は上水・下水を合わせると中間ぐらいになるということを知ってもらう必要がある。

答弁 糟屋地区では、上水道は6番目だが下水道は1番安い。上下水道合計では、4番目で真ん中ぐらい。

近隣市町上下水道料金一覧表(糟屋郡及び古賀市)

【1か月20㎡当たり家庭料金(円)】 R4.3.31現在

	上下水道料金(合計)	上水道料金	下水道料金
1	久山町 5,610	久山町 2,530	志免町 2,662
2	篠栗町 6,270	篠栗町 3,245	粕屋町 2,750
3	粕屋町 6,430	粕屋町 3,680	須恵町 2,860
4	志免町 6,600	須恵町 3,920	篠栗町 3,025
5	須恵町 6,780	古賀市 3,920	古賀市 3,040
6	古賀市 6,960	志免町 3,938	久山町 3,080
7	新宮町 7,280	新宮町 3,980	宇美町 3,210
8	宇美町 7,530	宇美町 4,320	新宮町 3,300
	志免町 4番目	6番目	1番目

決算委員会からの要請事項

1 ふるさと納税について

ふるさと納税寄付額1億9,592万円で、前年度から5億8,924万円減っており、きちんとした目標を設定し、専門部署を設置するなど組織体制の強化やコーディネートできる職員の登用など具体的な対策を要請する。



志免町のふるさと納税サイト

2 福祉施設シーメイトについて

シーメイトは、令和4年度は歳入歳出差引1億4,444万円の歳出超過となっている。直近5年間で累積約5億7千万円。さらに令和9年度には、シーメイトは改修工事予定とのこと。施設の根本的な考え方、改修工事を含めて一定の方向性を示すよう要請する。



総合福祉施設シーメイト



令和5年度9月 一般会計補正予算



10億9,751万円 追加↑
総額 **179億1,260万円**

町のお金 どう使われてる??(予算常任委員会)

東保育園新築工事、補助金活用できず

2,136万円減↓

7月26日臨時会

二酸化炭素排出抑制等事業費補助金の条件を満たさないため、規模の小さい太陽光と蓄電池の設置を取り止め、太陽光パネルを増設するもの

主な歳入

地方交付税(普通交付税)

2億3,278万円増↑(総額22億8,277万円)

普通交付税の額が確定したため

主な歳出

シニア世代におこめ券 支給

5,750万円増↑

「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、65歳以上のシニア世代に対して4,400円分のおこめ券を支給するもの

タブレットの損害補償サービスにかかる動産損害保険

2,290万円増↑

小中学校の子どもが使用するタブレットの故障に対応するための補償サービスに加入するもの

議員 令和5年度はタブレットの修理費(7月末時点ですでに570万円を超える)が、令和4年度の4倍。教育委員会・学校教育課が自ら修理費を減らそうという姿勢がないのでは。

答弁 取り扱いについては、今後さらに学校と協議していく。

予算委員会からの 要請事項

子どもに物を大事にする意識付けを学校にお願いするとともに、家庭でのタブレットの取り扱いについても保護者に周知徹底をしていただき、学校と教育委員会が一体となってタブレット破損防止に努めるように要請する。

町民センター改修工事費の総額が3億5,090万円アップ

資材の高騰、労務費の上昇による設計額の見直しにより、総額が29億8,320万円に変更となる。3年間の工事の為、今回の補正では工事期間が短くなるため2,620万円の減額となる。



主な条例

子ども医療費、軽減へ(令和6年度からスタート)

全員賛成
可決

改正の内容

子ども医療・ひとり親家庭等医療

入院の自己負担額 3歳～中学生 → 無料
 通院1月あたりの自己負担額：1医療機関あたり
 3歳～就学前 → 無料
 小中学生 → 500円

通院1月あたりの自己負担額：1医療機関あたり
 3歳～就学前まで →〈子ども医療へ〉無料
 小中学生 →〈子ども医療へ〉500円

改正により、医療費が概算で5,000万円程度増加の見込み。全て町の自主財源である。

重度障がい者医療

入院の自己負担額 3歳～中学生まで →
 〈子ども医療へ〉無料

議員 高校生までは検討されたのか。
 答弁 財政規模もあり、今後様子を見て段階的に考える。

マイナンバーカード利用で、 証明書のコンビニ交付手数料が一律10円に

全員賛成
可決

令和5年10月1日から令和6年3月31日まで、マイナンバーカードを利用した証明書のコンビニ交付サービスを推進し、マイナンバーカードの普及及び利活用の促進並びに窓口混雑の緩和を図るため手数料を減額する。



苦渋の選択

敬老祝い金80、90歳と101歳以上廃止。 100歳を3万円から1万円に改正

賛成多数
可決

賛成 大西、藤瀬、小森、岩下、稲永隆、野中、佐藤、荒牧

反対 牛房、丸山真、牟田口、安河内、稲永義

少子化が進み、敬老金の支給の対象者が年々増加する中、令和6年度の支給分から対象年齢及び支給額の見直しを行い、総額を抑えることで事業の継続やまた高齢者施策の充実を図るもの。

対象年齢・支給額 改正前：77歳、80歳、88歳、90歳、99歳／1万円 100歳以上／3万円



改正後：77歳、88歳、99歳、100歳／一律1万円支給



議員 改正で減額になった差額分(見込額 722万円)は、高齢者のために使われるのか。

答弁 一部は、在宅紙おむつ給付事業の国の補助が令和6年度より廃止になるため活用したい。

賛成討論 大西 勇 議員

これから5年間、毎年580名の方が後期高齢者となる。459名の方が80歳となる。今回の条例改正も来るべき志免町の高齢化社会を見据えての判断だ。大事なのは高齢化ではなく介護認定率をどう抑えるかだ。

これからは「高齢者対策」「フレイル予防」等の政策を重要課題とし効果的な予算を組んでいく事を強く提言して賛成。

反対討論 丸山 真智子 議員

この条例の目的である感謝の気持ちを伝え、長寿を節目の年77(喜寿)、80(傘寿)、88(米寿)、90(卒寿)、99(白寿)、100歳(百寿)に対してお祝いするのは大事で財政問題とは次元が違う。

財政が厳しいから祝い金を減らすといった引き算でなく、高齢者社会参加ポイント制度など足し算の政策を積極的に取り組んで欲しい。





提言・決議

学校体育館エアコン設置に関する提言書

地球温暖化に起因すると考えられる昨今の異常なまでの気温上昇や、その期間の長期化により、施設を利用してスポーツに取り組む子どもたちや町民は過酷な環境の中で活動が続いている。
志免町議会として、基金や地方債を活用してでも学校体育館へ早急にエアコンの設置を進めるべきであると強く提言する。



世利町長に提言書を提出 (9月15日)

福岡市営地下鉄空港線とJR福北ゆたか線の接続における志免町新駅設置に関し要望する決議



今後、町の発展のためにも新駅設置の実現は必要であり、福岡市営地下鉄空港線とJR福北ゆたか線の接続における志免町新駅設置について、関係機関(福岡県、福岡市)に対して要望するもの。

福岡都市高速道路の延伸並びに志免町内での出入口設置に関し要望する決議



今後、町の発展のためにも交通環境を整えることは必要であり、福岡都市高速道路の志免町への延伸について、関係機関(福岡県、福岡市)に対して要望するもの。

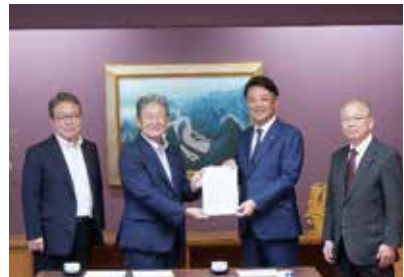
10月2日に、福岡県知事及び県議会議長、福岡市及び市議会議長に要望書を提出



服部 誠太郎 福岡県知事



香原 勝司 福岡県議会議長



打越 基安 福岡市議会議長
松野 隆 福岡市議会副議長





総務文教常任委員会 開催日 7月14日、8月25日、8月29日



令和3年度に新設された志免中央第3第4学童



宇美町でのオンデマンドバス視察



令和5年度に新設された志免西第5第6第7学童



宇美町役場から「のるーと宇美」を試乗

オンデマンドバスの導入

令和6年3月からのオンデマンドバス本格的導入に向けて、7月14日に宇美町へ経営企画課と視察研修を実施。今年2月より一足早く運行開始した「のるーと宇美」の試乗や意見交換を行った。



委員会より

- スマホアプリからの予約方法
 - 住民への説明会の早期開催
 - ニモカチャージ機の役場設置
 - バス停及びベンチにネーミングライツや広告掲載
 - 他町への乗り入れ
 - 高齢者にタクシーチケットと同じようなもの
- 等々考えられないのか意見が挙がった。
- 委員会として、事前の準備を入念に行うよう要請した。今後町民に寄り添ったオンデマンドバス運行となっていけるよう注視していく。

学童保育所の現状を注視

令和3年度、令和5年度に新設された各学童保育所を子育て支援課と視察。各学童保育所では、子ども達が落ち着き、楽しみに過ごす姿が見られた。

委員会より

定員オーバーはしていないが、活動的な子ども達には少し狭いような印象を受けた。今後も学童保育利用人数等、注視していく。



厚生建設常任委員会 開催日 7月11日、8月8日、8月29日



増やせ消防団員



順調に整備が進んでいる志免・宇美線(吉原地区)

志免・宇美線、順調に進行中

志免・宇美線の定義として、交通混雑の解消、歩道未整備区間等の改善で、福岡市方面へのネットワーク道路と位置づけられ、全長約4.5kmが事業区間となる。

全体は、4期工区からなっており、現在2期工区全長1.6kmの志免町側(宇美町との境から吉原の住宅の手前までの0.8km)が順調に進行中。この区間が完成すると、

車の流れが増加することが予想されるので、通学路の安全性等、対策が必要である。

五斗蔵交差点については、県道68号線のそれぞれ東側、西側交差点の改良拡幅により、安全性の向上を目的に、県の事業として令和10年度を目指し進められている。

議員 2期工区が完成すると、車が増加する。通学路の安全性を考慮した計画になっているのか。

答弁 そのことは、しっかりと考えている。PTA等、意見を聞きながら進めたい。通学路の整備には国の交通安全交付金事業があるので、補助金も活用して進めていきたい。

消防団員が年々減少、確保を

団員について、条例定数200名に対し、令和5年度の団員数は、133名である。
過去5年間の推移は、年々減少している。

■ 団員確保のための主な活動

- 町の広報誌や、ホームページで活動紹介
- 新成人へ団員募集のパンフレットを配布
- 消防団協力事業所表示制度を実施
- 処遇改善として、報酬の見直し

■ 対策として

- 消防団活動をより明確にPR活動
- 消防団活動を行いやすい環境を整備(仕事や家庭との両立)
- 退団者の減少へ、分団長退任後も分団に残ってもらうよう働きかけを行う

議員 近年の団員の減少は危機的状況。退団者に残っていたかどうか、大学生など学生に働きかけは行われているのか。

答弁 志免町学生消防団活動認証制度がありホームページ等で周知しているが、実績はなく、退団者

の方に継続していただけるよう声かけや、消防団本部、分団長会等で協議したいと考えている。

■ 委員会からの提言

- 町内の商工会だけでなく企業に対しても働きかけが必要ではないか。
- 消防団活動に理解ある企業に対して町からの感謝の気持ちを表すことや、子どもたちや町内会に操法大会への見学案内をする等、もっと積極的にPRすることも大事ではないか。

ズバリ!!

町政を問う!

丸山 真智子 議員

11P

- ① (仮称)ミュージアムの建設は
- ② 子育て支援施設の南北問題解消

岩下 多絵 議員

12P

- ① フレイル予防住民参加が大事

牛房 良嗣 議員

13P

- ① 町の宝子どもに投資を
- ② 英語力UP教師生徒へ投資を

牟田口 武史 議員

14P

- ① 通学の安全確保と負担軽減
- ② 県道沿いが雑草でいっぱい?!

荒牧 裕樹 議員

15P

- ① 交通安全指導員の増員を!

大西 勇 議員

16P

- ① 空き家解決を予算化すべき
- ② 公民館にWi-Fi整備補助を

小森 弘美 議員

17P

- ① 町の食品ロスの取り組みは
- ② 視覚障がい者の情報取得は

安河内 祐子 議員

18P

- ① 均衡の取れた町に発展するよう
- ② 空き家情報開示を有効に行なって

藤瀬 康司 議員

19P

- ① 子育て支援が高齢者への支援に
- ② スケートボードができる場所を

稲永 隆義 議員

20P

- ① 地球温暖化対策の積極的推進を

- 一般質問とは議員が町政全般(一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など)について、町長など執行機関の考えを議員個人として問いたただすことです。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で*1問1答で行います。

*質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法

- 会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。

詳細は会議録(HP・図書館・各公民館に置く)をご参照ください。掲載は質問順としています。

(仮称)ミュージアムの建設は

町長 勉強会を開始、着実に進めたい



丸山 真智子 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます



社会教育課長

一定程度は調査を

丸山 堅抗槽等の活用はまちづくりに戦略とも重なる。登れないので、VR(仮想現実)の導入をH30年に質問したが、資料の収集は出来たのか。

町長 一番を町内外にアピールするのは大事。仕方を勉強したい。

丸山 町の最速プランディング戦略は1番を目指すこと。一貫して国営は旧志免鉱業所だけ、木製プロペラファンも日本に一つだけ等、1番を強調して町内外にアピールし、結果、町に人を呼び込めるのでは。



産業遺産収蔵庫に保管されている木製プロペラファン

町長 一昨年から係長クラスの若い職員で勉強会を始めた。着実に進めていきたい。

丸山 時代や世相に合った、特に未来を担う子どもたちが歴史を学び喜び、また行ってみたいと思うような、VRを備えたミュージアムを建設したらどうか。

し報告書にまとめているが、足りないのがあれば収集し整理したい。

子育て支援施設の南北問題解消

町長 施設は難しいので工夫している

丸山 幼児教育・保育の無償化の対象になっていない0、1、2歳児を家庭で育てている人の方が育児ストレスは多いのではないか。

町の北、西の方に子育て世代が多いが、子育て支援施設の「さくらの木」は中央の役場に「はなまるポケット」や「じいろポケット」は東のシーメイトにある。

西の方に、空き店舗を利用したり、新たに建設して南北問題を解消する必要性を感じているが、何か解消に努めているのか。

町長 施設があればいいが、現状では場所的なものもない。民間の保育施設や西地区社会体育館で工夫しながら取り組んでいる。



子育て支援センターはなまるポケット

その他の質問

・燃やせないゴミ袋の小サイズを



フレイル予防住民参加が大事

町長 先進地事例含め取り組みたい



岩下 多絵 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます



岩下 町の目指すべき姿は地域、団体が協力して健康寿命を延ばし、一人一人が健康に対する意識を高め、健康づくりに取り組むこと。現在志免町の65歳以上の人口と高齢化率は。

福祉課参事 現在の65歳以上の人口は11,104人、高齢化率は23.9%。

岩下 介護保険認定率は。

福祉課参事 65歳以上の介護保険認定率は15.74%。

岩下 4年前の高齢化率は23.48%、介護保険認定率14.2%だった。

た。わが町もじわじわと増加傾向である。

介護予防事業の中の一つとして位置づけ行われている町のフレイル予防対策とは。

健康課長 介護予防教室としてうきうきルームを町内の公民館で開催。フレイル予防について講話、実技、パンフレット配布、保健師による出前講座等を行っている。

岩下 フレイルとは、加齢に伴い体重が減る、疲れやすくなる、歩くのが遅くなる等そのまま放置すると要介護状態になる可能性が高まる状態であるが、適切な介入や支援により生活機能の維持や向上が可能と言われる。

健康寿命に大切な3つの柱。栄養、運動、社会参加。このうち社会参加が欠落するとフレイルに陥りやすい。飯塚市では社会参加として、フレイルサポーターを養成し市民参加型の取り組みを行っている。介護状態になる前段階の取組みが必要ではないか。

町長 町の行事に参加する等様々な場所への参加も予防につながる。と考えられる。先進地の事例も含め、人が集まり参加しやすいことを町としてしっかり取組んでいきたい。

岩下 過去に3回連続、女性の平均寿命全国1位に輝いた沖縄県の北中城村を例に、各自治会で自主体操サークルの活動が大変活発。住民と一緒に取り組むことが重要。

健康課長 住民を巻き込むことは素晴らしい取組みであるが、わが町の医療機関で各種専門家への委託も独自性があると考えている。

岩下 住民が積極的に健康づくりを行いたくなるような仕組み、将来に向け「しめPay」のような電子マネーと連動させるような独自の健康ポイント等を検討しては。

町長 考え方としては非常に先進的な取組みであるが現在では難しい。将来的には仕組みが必要になるのではないかと思う。今後の参考にしたい。

ひとくちメモ
フレイルとは？
健康な状態と介護が必要な状態の真ん中当たりの状態。



フレイル予防の3つの柱

町の宝子どもに投資を

町長 子どもを産み育てやすい取組を



牛房 良嗣 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます



牛房 順風満帆に伸びてきた町の人口が出生数の減少により異変。平成22年に生まれた子630人をピークに減少を続け、令和4年度の出生数は363人。舵取りのトップ町長へ町の取組と施策について問う。

町長 指摘の通り出生数の低下は由々しき問題。これといった決め手の対策はない。子どもを産み育て易いまちづくりを柱にしっかり取り組んでいく。

牛房 町の取り組むべきは2点。1つは不登校児200名の復学。不登校ゼロの達成。2つ目は就学援助を受けている522名への手厚い経済支援。足元の2点の達成こそが出生

数の減少を食い止める第一歩。町長、教育長の本気の取組を。

町長 不登校については再三の指摘を受け危惧しており、タブレットでの児童生徒と先生の繋がりを持つ等を取り組んでいく。



英語力UP教師生徒へ投資を

町長 英語力UP町全体で取り組む



牛房 町の英語力は先生、学校の努力により全国トップレベルへ学力も向上。更なる子どもの英語力向上には教える側の先生の英語力向上が不可欠。2点の実行を。

英語研修費への支援と夏休み期間の海外留学支援を。先生への支援は生徒の英語力向上に繋がる。

町長 英語の学びが学力向上、不登校一掃にもつながる。先生への支援も含めてしっかり取り組んでいく。



通学の安全確保と負担軽減

町長 オンデマンドバスが使えたら



牟田口 武史 議員



こちらから一般質問の動画が視聴できます

牟田口 各バス停留所の管理と責任について伺う。

都市整備課長 県道は3か所、町道

は23か所。標識自体は西日本鉄道の管理。バスシェルターは町内で27か所、西鉄管理が5か所、志免町管理が17か所、法人管理が2か所である。民有地で管理不明なバスシェルターは町と土地所有者と協議中である。

牟田口 管理運営について伺う。

都市整備課長 新屋敷バス停留所を含め、町の管理するバスシェルターが老朽化で割れた場合、町で対応している。

牟田口 この物価高で生活も大変苦しい中、同等に受ける義務教育、バス通学の負担軽減は考えるか。

町長 御手洗から志免中まで、約3.9キロ、桜丘5丁目から東中が約3.4キロ。遠距離通学は決まりがあり小学生は4キロ以上、中学生は6キロ以上という決まりがある。公平性の観点で非常に厳しい。

牟田口 今回、志免町でオンデマンドバスを採用するが、利用時間8時半以降で通学に利用できない。

町長 今後の契約で、通学にも使えるように、また、高校生が駅まで利用できるなど、自分が乗りたい時に乗れる仕組みを考えたい。



老朽化したバスシェルター (新屋敷バス停)

県道沿いが雑草でいっぱい?!

町長 雑草が生えない工法で工事する

牟田口 花いっぱい運動がなくなった原因は。

町長 ボランティアの方たちが出来なくなった。管理できる団体があれば、花はいつでも持つていく。

都市整備課長 費用対効果という指摘があり止めている。

牟田口 雑草ばかり生えているが。

都市整備課長 県との協議で雑草の生えない工法で工事を行う。



花がなくなった県道沿いの花壇



交通安全指導員の増員を!

町長 成り手不足に皆様のご協力を



荒牧 裕樹 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます



荒牧 交通安全指導員の役割は。

生活安全課長 交通安全活動や啓発活動を行うことで町民の交通安全への意識の高まり、交通ルールやマナーが向上し、交通事故の発生件数の減少につなげていくことだと考える。

荒牧 交通安全指導員の主な活動内容は。

生活安全課長 通学路における児童・生徒の登下校時の保護誘導、春夏・秋、年末の交通安全期間中にセーフティステーション、広報車による啓発活動、小学生に交通规则やマナーの指導を行う交通

荒牧 交通安全指導員の現状は。

生活安全課長 交通安全指導員の数は、定員数30に対し17名で、男性が16名、女性が1名であり、年齢は、

生活安全課長 交通安全指導員の活動内容や目的を多くの方に知ってもらい、興味を持って頂くことが大事であり、町内会だけでなく、

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。



交通安全指導員による啓発活動



小学校での交通安全教室

安全教室、飲酒運転撲滅のための啓発運動・活動や町内イベント時の交通誘導などを行っている。

荒牧 交通安全教室は年間何回しているか。

生活安全課長 各小学校で、年度初めに、一年生は、交通マナーの啓発、四年生は、自転車の乗り方教室等を行っている。

荒牧 課題に対する解消策は。

生活安全課長 交通安全指導員の活動内容や目的を多くの方に知ってもらい、興味を持って頂くことが大事であり、町内会だけでなく、

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

70歳未満0名、70歳が1名、71歳〜80歳8名、81歳〜90歳が8名で、構成されている。

荒牧 町が認識している課題は。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

生活安全課長 交通安全指導員の成り手不足で定数確保が困難と認識している。

町長 交通安全指導員の成り手不足でかなり人数が減っており、町内会をはじめ会長さんから、勧誘をお願いしており、また指導員自ら勧誘して頂いている状況。今は、70歳現役世代であり、対象者も限られるなか、児童・生徒の安心・安全なまちづくりに寄与するところが大事であり、皆様にも心当たりの方がおられましたら、ご紹介いただき、ご協力をお願いしたい。

様々な団体に募集依頼することが必要。

荒牧 課題に向けた取り組みは。

町長 交通安全指導員の成り手不足でかなり人数が減っており、町内会をはじめ会長さんから、勧誘をお願いしており、また指導員自ら勧誘して頂いている状況。

町長 交通安全指導員の成り手不足でかなり人数が減っており、町内会をはじめ会長さんから、勧誘をお願いしており、また指導員自ら勧誘して頂いている状況。

町長 交通安全指導員の成り手不足でかなり人数が減っており、町内会をはじめ会長さんから、勧誘をお願いしており、また指導員自ら勧誘して頂いている状況。

町長 交通安全指導員の成り手不足でかなり人数が減っており、町内会をはじめ会長さんから、勧誘をお願いしており、また指導員自ら勧誘して頂いている状況。

町長 交通安全指導員の成り手不足でかなり人数が減っており、町内会をはじめ会長さんから、勧誘をお願いしており、また指導員自ら勧誘して頂いている状況。

町長 交通安全指導員の成り手不足でかなり人数が減っており、町内会をはじめ会長さんから、勧誘をお願いしており、また指導員自ら勧誘して頂いている状況。

町長 交通安全指導員の成り手不足でかなり人数が減っており、町内会をはじめ会長さんから、勧誘をお願いしており、また指導員自ら勧誘して頂いている状況。

町長 交通安全指導員の成り手不足でかなり人数が減っており、町内会をはじめ会長さんから、勧誘をお願いしており、また指導員自ら勧誘して頂いている状況。

町長 交通安全指導員の成り手不足でかなり人数が減っており、町内会をはじめ会長さんから、勧誘をお願いしており、また指導員自ら勧誘して頂いている状況。



空き家解決を予算化すべき

町長 取り組みを進めていきたい



大西 勇 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます



大西 空き屋特別措置法の改正が今国会で成立その背景と内容は。

生活安全課長 空き家対策が急務となった。所有者の責務強化。緊急代執行制度の創設。所有者不明の略式代執行。年内には施行される。

大西 不動産登記制度の見直しは。

生活安全課長 発生予防として不動産を取得した相続人に対し取得を知り得た日から3年以内に相続登記を義務付けられた。所有者不明土地・建

物の管理に新たな財産管理制の創設。

これまで隣の塀からはみ出した木は切れなかったが、了解を得られれば切れるとなったこの対応は。

生活安全課長 今までできなかったが対応も必要になってくる。

大西 そういう情報もシルバー人材センターと共有し困っている人に手を回してあげることも必要。

町長 本当に大事な事。今回の法改正はシルバーを含め全課で共有していきたい。

大西 空き家すべてが害虫や害獣の住み家となり衛生的にも環境的にも最悪の状態。強風で瓦礫等が飛んで通行人にあたり死亡した時はだれの責任か。

生活安全課長 所有者の責任となり損害賠償を負う。

大西 危険廃屋を10年20年放置していた町にも責任はないのか。

町長 対策計画につき適切に講ずることが求められている。何らかの責任は当然あると思っている。

大西 解決すると決めればそれに対して知恵が湧いてくる「空き家条例の改正」行政代執行の「予算化」について決意を。

町長 対策協議会でも議論があり特定の名目が必要、予算化に向けて取り組んでいきたい。



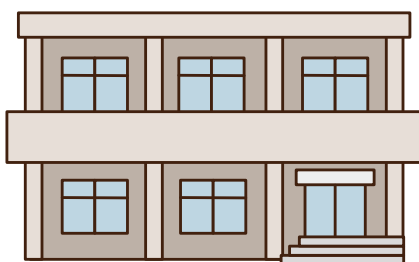
町内の空き家

公民館にWi-Fi整備補助を

町長 是非ともその方向で進めたい

大西 Wi-Fi環境整備はこれから大事な部分だと思う。

町長 災害の時は公民館も避難所となる。Wi-Fiについては補助制度も含め、来年度予算に可能であれば是非その方向で進めたい。



町の食品ロスの取り組みは

町長 取組の強化をしていく



小森 弘美 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます



小森 ゼロカーボンシティ宣言を行った志免町として、もっと積極的に食品ロスに取組むべきでは。

生活安全課長 第6次総合計画に基づき食品ロス削減対策を行う。

毎年度10月号の広報紙に特集を組み住民に周知啓発を行う。

小森 食品ロスに積極的に取り組む飲食店はあるか。

生活安全課長 福岡県の取組として食品ロス削減県民運動協力店、食べもの余らせん隊

の登録で町内37店舗の協力がある。志免町飲食店組合の組合員の方には食品ロス、生ごみの水切りの徹底を協力していただいている。

小森 食品ロスに特化した志免町として、もつたない条例を制定し、町・町民・飲食店関係者・商工会で構成する協議会の設置をし食品ロスに大きく取り組めないか。

町長 実際には一般家庭のゴミが非常に多い。もちろん飲食店も含め町としての取組を強化していく。



ひとくちメモ

令和4年6月3日
志免町は2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティしめ」を宣言した。

視覚障がい者の情報取得は

町長 共生社会実現にむけ取組みたい

小森 視覚障害者手帳を持つている人のうち、点字が読める人は僅か1割程度。点字が読めない視覚障がいの方への町からの郵便物に配慮や工夫はあるか。

福祉課長 現状では、工夫はされていない。

小森 ハザードマップについて、視覚障がいの方への配慮と工夫は。

生活安全課長 避難行動要支援者台帳の整備を行い、必要に応じて個別対応も検討していく。

小森 今年2月、福岡市がNPO法人日本視覚障害情報普及支援協会と連携して、公的文書の音声化普及を始めた。町の公的な情報を音声コードで提供できないか。音声コードの支援を行う事で障がいを持つ方、高齢者、外国の方、町全体の困り感を払拭できると思うがいかがか。

町長 視覚障がいの方々に寄り添ったまちづくりの観点から、今後しっかり取り組まなければと思う。



音声コードユニボイスのアプリ





均衡の取れた町に発展するよう

町長 地域格差が生じているのは確か



安河内 祐子 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます



安河内 中央小、西小校区と東小、南小校区では、明らかに格差が生じていると感じるが、具体的に苦言や要望はあがっているか。

都市整備課長 東小、南小校区は特に高齢者の方々が買い物に困っているとの意見が上がっている。

安河内 その校区で現在進行している事業や取り組みはあるか。

都市整備課長 建築規制の見直し、規制緩和の方向性を検討している。

安河内 吉原、田富地域の開発はなぜ、なかなか進まないのか。

都市整備課長 その地域は、市街化調整区域に指定されているから。

安河内 市街化調整区域は、市街化区域に変更はできないのか。

都市整備課長 それには諸条件があり、その条件全て満たせると、県が市街化区域へ編入を決定する。

安河内 農家戸数と経営耕作面積の減少、耕作放棄面積の増加は明らかであり、有効利用はできないのか？との声になっていると思う。

志免町都市計画マスタープランにある、均衡の取れた町に発展するに對する、町長の展望は。

町長 地域の格差が生じているのは確か。農家も本当に苦しい状況。事業者や町民の意見を参考にし、できることはしっかりと進めていく。



志免町市街化調整区域の整備・保全構想

空き家情報開示を有効に行なって

生活安全課長 空き家バンク活用は難しい状況

安河内 空き家等対策計画策定事業の、住民参画アンケート結果は。

生活安全課長 5月に空き家所有者に行なったが、ほとんどが未使用で、費用や相続問題で現況のまま。

安河内 志免町の土地の有効活用につながる、志免町の空き家情報の開示はどのようになっているか。

生活安全課長 空き家バンクの活用は、今現在は難しい状況であり、町としては公表していない。

安河内 東小、南小地域の発展による、均衡の取れた町づくりと、町内の空き家、空き地の有効活用をぜひとも、行政と共に議会も推進してまいりたい。



空き家の有効活用を(生活安全課作成リーフレット)



子育て支援が高齢者への支援に

町長 子育て世代に選ばれる町にしたい



藤瀬 康司 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます



藤瀬 子育てに係る経済的支援こそが人口増加につながり志免町の発展につながる。子ども層が増えたと町は活気にあふれる。スーパーや飲食店など店の売上げは伸びる、新規出店も増える。住宅の建設も増える。地域経済も上向き、町の税収も増える。増えた財源は子どもだけではなく障がい者や高齢者、町のみんなの新たな施策に。子育て支援こそが、若者から高齢者の全ての支援になる

と考える。

福岡市は充実した子育て支援があり私に子育て世代の方から志免町がこのまま子育てにやさしい町でないのであれば、福岡市に引越したいという声がたくさん聞こえてくるがどう感じてるのか。

町長 子育て世代の方が福岡市にそれを目的として行かれるのであればそれは仕方ない。しかし町の魅力もしっかりと発信しながら、子育て世代に選ばれる町として、しっかりと取組を進めていきたい。

藤瀬 福岡市には無い志免町の魅力とはどのような内容があるか。

子育て支援課長 子育て支援センターを1つ持っており、福岡市には無い密な手厚い支援ができています。

藤瀬 1歳になるまで、おむつを無料で、自宅へ配達し寄り添う支援を。児童虐待で亡くなる子どもの半数はゼロ歳児。おむつは、あくまでもぎっ

かけて、訪問先で不安や悩みを聞き、子どもが生まれた親を1人にさせないことが大きな目的。とても有効な手段だと思つ。



子育て支援でまちが好循環に(兵庫県明石市)

スケートボードができる場所を

町長 検討している候補地がある



スケートボード場(宇美町)

藤瀬 スケートボードをする場所がなく、現在も路上で練習しているのを見かける。場所の検討は。

町長 公園等にできないかということを検討し、今二、三の候補地が挙がっている。

町長 子どもの見守りからすると非常に有効な手段だと思う。問題は、やっぱり財源。しっかりと検証して、子どもの見守りに役立つような事業となればいい。できることから一つ一つ進めていきたい。



地球温暖化対策の積極的推進を

町長 職員一丸となって取り組む



稲永 隆義 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます



稲永 志免町は、昨年6月ゼロカーボンシティ宣言を行った。その後は特に宣伝するでもなく、後ろ向きの雰囲気さえ感じる。

志免町のような人口密度の高い町ほど真剣に取り組むべきと考えるが。

町長 世界中が地球温暖化対策に取り組む姿勢を示さなければならぬ中で、志免町も職員一丸となって取り組む。

稲永 令和4年度は志免町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の初年度である。

まだ結果報告がホームページに公表されないのは何故か。

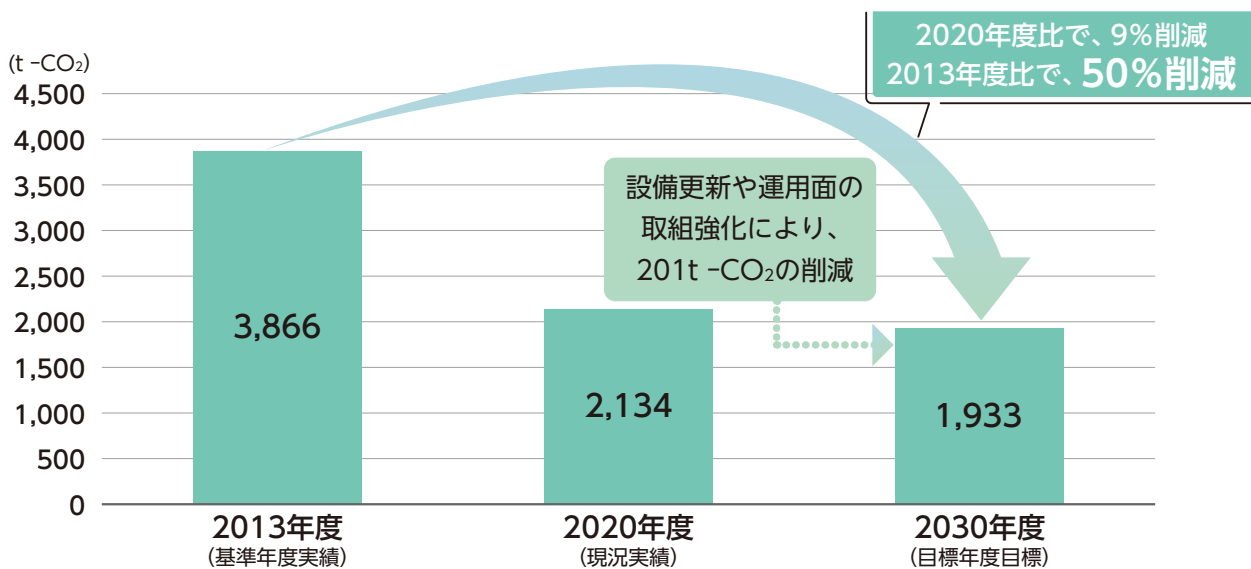
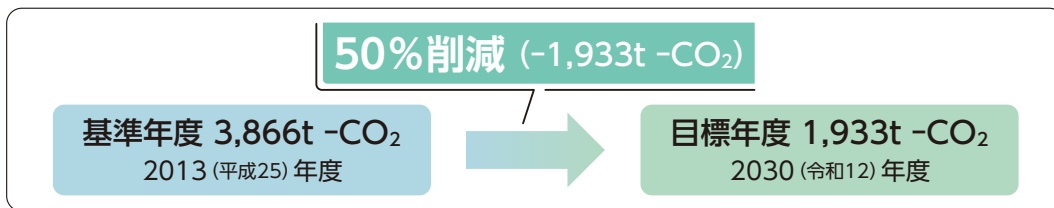


その他の質問
・志免町の新型コロナ対応の記録を後世へ

排出係数とは？
ひとくちメモ
単位電力供給量当たりのCO₂排出量。火力発電の割合が大きい程係数は大きくなる。

生活安全課長 国における電気事業者毎の排出係数の告示が、翌々年度の令和6年6月のため、暫定値の公表は今年度末に予定されている。

温室効果ガス排出量の削減目標





いいね!

志免町



石投相撲大会を4年ぶりに開催!



去る9月3日に、皆さまのご協力のおかげで、石投相撲大会を4年ぶりに開催することができました。この大会は、悪病退散を祈願した三十三番奉納相撲を主に、志免農区主催で行う伝統行事であります。

今回の大会で感じた事は、元気に相撲をとる子どもたち、それを応援する大人の方々を見て、神事的な面以外に、健全な青少年の育成、また、地域交流の役割をも果す有意義な大会であることを再認識しました。

志免農区も高齢化が進み、大会を運営するにあたって、人員が不足している状況であります。今後ともこの大会が継続するためには、皆様の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げる次第であります。

志免農区長 記

編集後記

開催日 9月20日、22日
10月5日、13日、18日

議会広報特別委員長の荒牧裕樹です。

1期1年目で委員長に就任して、5か月になりました。

町民皆様に、議会だよりを手にとって読んでいただけるよう発行責任者を初め議会広報委員6名で頑張っています。

今回の掲載内容は、盛りだくさんで委員みな四苦八苦して作成しました。

これからも議会で何をやっているのか発信していきますので、よろしくお願いします。

議会広報特別委員会



議会広報特別委員会

委員長	荒牧 裕樹	委員	丸山 真智子
副委員長	小森 弘美		藤瀬 康司
発行責任者	丸山 卓嗣		安河内 祐子
			稲永 義美

芦屋町議運視察

7月13日に、芦屋町議会議会運営委員会より視察研修に来られました。視察事項はペーパーレス会議システム「Smart Discussionの運用について」でしたが、有意義な情報交換を行うことができました。



お知らせ

お気軽に
傍聴にお越しください。

次回の定例会は

12月1日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しください。
手話通訳(要申込み)、車椅子席もあります。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です。

メールアドレス gikai@town.shime.lg.jp



きっと 志免は
今より
面白くできる



〓 気軽にご参加ください〓

志免町議と語る会

2023年
11月14日(火)
19:00-20:30
18:30受付開始

場所: シーメイトホール

【今回のテーマ】
学校教育と安心安全

第12回 議会報告会 主催: 志免町議会

 しめ議会だより No.106

- 発行 福岡県志免町議会
- 編集 議会広報特別委員会(〒811-2292 福岡県糟屋郡志免町志免中央1丁目1-1)
- 発行日 令和5年11月1日 ●印刷 株式会社三光


見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。


ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C086357


VEGETABLE
OIL INK